

## 健康のページ

総合保健福祉センター ☎86-0900  
吉川健康福祉センター ☎72-2210

**健診** 対象者には10日前までに案内文を送付

### 乳児集団健康診査

**日** 3月25日(水) 受付は午後0時30分～2時  
**場** 総合保健福祉センター  
**対** 令和元年11月生まれ  
(令和元年10月生まれも受けられます)  
次回の予定 4月22日(水)

### 1歳6カ月児健康診査

**日** 3月12日(木) 受付は午後0時30分～2時  
**場** 総合保健福祉センター  
**対** 平成30年8月生まれ 次回の予定 4月16日(木)

### 3歳児健康診査

**日** 3月13日(金) 受付は午後0時30分～2時  
**場** 総合保健福祉センター  
**対** 平成29年2月生まれ 次回の予定 4月17日(金)

## 母子

### 母子健康手帳と妊婦・産婦健康診査費、新生児聴覚検査費の助成券の交付

時間に余裕を持ってお越しください。  
**対** 妊婦  
**持** 領収書原本、印鑑、振込先の通帳、マイナンバーが確認できるもの、運転免許証などの本人確認ができるもの

### 乳房管理指導等における費用の助成

**対** 産後12カ月までの母親(申請の受付は14カ月まで)  
**持** 母子健康手帳、領収書原本、印鑑、振込先の通帳

### Enjoyマタニティ教室(リラクゼーションコース)

**日** 3月26日(木) 午後1時30分～3時  
**対** 市内に住民登録のある妊婦で、主治医より安静指示が出ていない妊娠経過が安定している方  
**持** 母子健康手帳、バスタオル **申** **込** 【要予約】  
**場**・**問** 総合保健福祉センター

### 離乳食クッキング

**日** 3月27日(金) 午前10時～午後0時30分  
**対** 市内に住民登録のある乳児の保護者 **費** 200円  
**持** 母子健康手帳、エプロン **託** **児** 12名 **申** **込** 【要予約】  
**場**・**問** 総合保健福祉センター  
次回の予定 5月15日(金)

### 小児救急医療電話相談

子どもの急な病気やけがなどが気軽に相談してください。看護師などが相談に応じます。



### 北播磨圏域子ども医療電話相談

午後6時～10時(祝日・年末年始を除く) ☎62-1371

### 兵庫県子ども医療電話相談

月～土曜 午後6時～翌日午前8時  
日曜・祝日・年末年始 午前8時～翌日午前8時  
プッシュフォン・携帯電話・スマートフォン ☎#8000  
ダイヤル回線・IP電話 ☎078-304-8899

## 相談

### 妊産婦・乳幼児健康相談

身体測定や育児・栄養・歯科などの相談  
**日** 3月5日(木) 午後1時30分～2時30分  
**場**・**問** 吉川健康福祉センター

### 乳幼児発達専門相談(すこやか相談)

子どもの言葉や発達・行動面の相談  
**日** 3月10日(火) 午後1時～3時  
**申** **込** 【要申込】  
**場**・**問** 総合保健福祉センター

### 成人保健相談

医師・保健師・栄養士による相談、血圧測定、尿検査、血液検査(**申** **込** **費** 1,000円)など  
**日** ①3月11日(水) 午後2時～3時30分  
②3月16日(月) 午後1時30分～3時  
**場**・**問** ①吉川健康福祉センター ②総合保健福祉センター

### 歯と口の健康相談

歯科医師による健診・相談と歯科衛生士によるブラッシング指導  
**日** 3月16日(月) 午後1時30分～3時  
**場**・**問** 総合保健福祉センター

### 不妊・不育専門相談

妊娠しても流産を繰り返す習慣流産「不育症」に関すること

**電話相談** ☎078-360-1388

**日** 3月7日(土)、21日(土) 午前10時～午後4時

### 面接相談

**日** ①3月3日(火) 午後2時～3時  
②3月14日(土) 午後2時～5時  
**場** ①兵庫医科大学病院内 ②(県)男女共同参画センター  
**期** 原則面談日の5日前まで  
**申** **込** 078-362-3250 【要申込】

### 男性不妊専門相談

**日** 3月4日(水)、4月1日(水) 午後3時～5時  
**場** 申込時にお伝えします  
**期** 原則面談日の5日前まで  
**申** **込** 078-362-3250 【要申込】

## 予防接種

### 二種混合ワクチン(ジフテリア・破傷風)

**対** 小学6年生(11～12歳)  
▶ **接種期限** 13歳の誕生日前日まで  
(期限を過ぎると、定期的予防接種として受けられません。)  
予診票がない場合は、母子健康手帳をもって総合保健福祉センターまたは吉川健康福祉センターまでお越しください。  
**問** (市)健康増進課(総合保健福祉センター内) ☎86-0900

## その他

### ファースト講習会(体力測定室の会員登録)

**日** 3月24日(火) 午前9時30分～午後0時30分  
**対** 16歳以上  
**期** 3月19日(木)まで  
**費** 1,600円(登録証代込)  
**持** 運動ができる服装、室内用運動靴、タオル2枚、飲料  
**申** **込** **託** **児** 【要予約】  
**定** **先** 16名  
**場**・**問** 総合保健福祉センター



スマートフォン専用QRコード

**記号の意味** **日**日時 **場**場所 **対**対象 **内**内容 **講**講師 **期**募集・受付期間 **費**費用 **持**持ち物 **託**託児 **休**休み  
**申**申込 **☎**電話 **窓**窓口 **郵**郵便 **FAX**ファックス **E-mail** E-mail **■**インターネット  
**定**定員 **先**先着 **抽**定員を超えると抽選 **問**問い合わせ (☎電話番号・FAXファックス・E-mail)

## 休日当番医・小児科救急当番医・休日歯科診療

当番医および診療科目は変更する場合がありますので、当日の新聞または事前に医療機関へ確認してください。緊急時のみ利用してください。

**休日当番医** **日** 午前9時～正午、午後1時～5時(受付:午後4時30分まで)  
**小児科救急当番医** **日** 火・木曜 午後6時30分～9時30分(受付:午後9時まで)  
**休日歯科診療** **日** 午前9時～正午(受付:午前11時30分まで)  
**場** 休日歯科診療所(総合保健福祉センター内) ☎86-0903 **持** 健康保険証



日	月	火	水	木	金	土
1 <b>休日歯科診療</b> 【小・ア・小神】小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950 【外・整・内】米山外科医院 緑が丘町東2丁目 ☎85-8700	2	3 <b>宮崎小児科内科医院</b> 大村 ☎82-2131	4	5 <b>小児科神沢クリニック</b> 福井3丁目 ☎83-5950	6	7
8 <b>休日歯科診療</b> 【内】私立 口吉川診療所 口吉川町笹原 ☎88-2066 【眼】内歯眼科医院 緑が丘町東1丁目 ☎84-0235	9	10 <b>藤本クリニック</b> 緑が丘町西2丁目 ☎85-6262	11	12 <b>かわい子どもクリニック</b> 志染町中自由が丘1丁目 ☎85-8466	13	14
15 <b>休日歯科診療</b> 【内・循内・呼内】ふじた内科医院 志染町西自由が丘1丁目 ☎89-8155 【外】吉川病院 吉川町稲田 ☎72-0063	16	17 <b>小児科神沢クリニック</b> 福井3丁目 ☎83-5950	18	19 <b>小児科神沢クリニック</b> 福井3丁目 ☎83-5950	20 <b>休日歯科診療</b> 【内・小】島田医院 本町1丁目 ☎82-1046 【外・内・肛外】なんぼクリニック 別所町小林 ☎86-0017	21
22 <b>休日歯科診療</b> 【内・整・外】三木山陽病院 志染町吉田 ☎85-3061 【整・リウ】夢愛クリニック 志染町西自由が丘1丁目 ☎84-3739	23	24 <b>かわい子どもクリニック</b> 志染町中自由が丘1丁目 ☎85-8466	25	26 <b>藤本クリニック</b> 緑が丘町西2丁目 ☎85-6262	27	28
29 <b>休日歯科診療</b> 【内・消内・放】中西医院 志染町広野1丁目 ☎85-1646 【外・脳外・整】服部病院 大塚 ☎82-2550	30	31 <b>小島医院</b> 末広1丁目 ☎82-1057	【内】内科 【外】外科 【整】整形外科 【小】小児科 【眼】眼科 【ア】アレルギー科 【小神】小児神経科 【循内】循環器内科 【呼内】呼吸器内科 【肛外】肛門外科 【リウ】リウマチ科 【消内】消化器内科 【放】放射線科 【脳外】脳神経外科			

## 災害時に活動する歯科医師の役割

今月で東日本大震災から9年の歳月が流れたこととなります。現時点で死者約1万6000人、行方不明者はいまだに約2500人という未曾有の大災害でした。そんな中で身元不明の遺体の身元確認に貢献したのが、全国から集結したのべ2600人の歯科医師でした。死者の半数の遺体約8700体の歯科所見を採取し照合に従事したのです。

歯は人間の体の中で最も硬く、高温にも耐えうる組織です。そして歯の状態や治療痕などは人によってさまざま、近似している人はきわめて少ないため、生前データと照合し高確率で絞り込むことが可能になるわけです。遺体の個人識別には指紋、DNA鑑定、歯科所見などが用いられますが、とりわけ歯科所見の有用性が広く証明されています。

## 歯科医師会から

**問** ☎86-1622

こういったことから、私たち歯科医師会は「警察歯科医会」を組織運営し、全国で毎年約2000件以上の口腔鑑定の活動をしています。1985年の日航ジャンボ機墜落事故では遺体が粉碎し五体がそろったものが少なく、身元判別できない遺体片がたくさん残された中で、歯科所見の有用性が大いに認知されました。また1995年の阪神淡路大震災、2005年の尼崎JR脱線事故の際にも歯科医師による身元鑑定が役立つわけでした。私たち歯科医師会はこのような側面からも日々精励し、社会貢献させていただいています。

詳しくは三木市歯科医師会に加入の歯科医院でお尋ねください。